



凸版印刷<7911>、トッパン・フォームズ<7862>にTOBを実施して上場を廃止



凸版印刷は子会社でデジタルビジネスを手がけるトッパン・フォームズに、TOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。現在60.74%の持ち株比率を100%に引き上げて完全子会社化し、上場を廃止する。

完全子会社化によりグループ全体でDX（デジタルトランスフォーメーション）に対応し、デジタルビジネス事業の売り上げを増やすのが狙い。買付代金は約675億円。トッパン・フォームズはTOBに賛成の意見を表明し、株主には応募を推奨している。

買付期間は11月11日から12月23日までの30営業日。買付価格は1550円で、前営業日の終値1023円に51.51%のプレミアムをつけた。買付予定数は4357万7356株で、下限は657万8600株。上限は設けない。公開買付代理人は野村證券。決済開始日は12月30日。